「学校林・遊々の森」全国子どもサミット　集まれ高尾の森へ！！

～話そう僕らの活動、広げよう私たちの学校林活動～

森林を活動の場として各地で行われている子どもたちの体験学習の発表会です。

あなたの学校も是非参加して、学校林活動の輪を広げましょう。

日時：平成１９年７月３０日（月）　～３１日（火）

場所：高尾の森わくわくビレッジ、高尾山自然休養林

（東京都）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　プログラム　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

１日目：・小学生による体験活動発表会

・小学生、先生（指導者）に別れての意見交換会

２日目：・高尾山自然観察会、または、ネイチャークラフト・積木広場

【応募方法】・・・・・・・・・

①応募資格：学校林や「遊々の森」において、学校林活動を実施している小学校。学年は問いません。

②応募方法：所定の申込用紙(裏面）に必要事項を記入し、「学校林・遊々の森」全国子どもサミット実行委員会事務局へ郵送又はメールで提出してください。

③募集定員：小学校１４校（１校当たり、児童２人＋先生（指導者）１人に参加いただきます。）

④募集の〆切：平成１９年３月２３日（金）

⑤参加費用：無料（参加者の旅費を実行委員会が負担します。）

※申込み多数の場合、活動内容等を審査し、選考結果を４月下旬に参加決定者に通知します。

【申込み・問い合わせ先】・・・・・・・・・・

〒168-0063　東京都杉並区和泉3-6-12　　(財)オイスカ

「学校林・遊々の森」全国子どもサミット実行委員会事務局

TEL：03-3322-5161　　FAX：03-5376-5337

E-mail：kato@oisca.org

主催：「学校林・遊々の森」全国子どもサミット実行委員会

（構成）林野庁、(社)国土緑化推進機構、（財）オイスカ、

(社)全国森林レクリエーション協会、全国森林インストラクター会

協賛：松下電器産業（株）、（株）ＳＮＫプレイモア

後援：（予定）日本森林学会、環境省、ＮＨＫ、全国地方新聞社連合会、全国子ども会連合会、八王子市教育委員会

「学校林・遊々の森」全国子どもサミット　参加申込書

ふりがな **小学校名**						
先生(指導者)	ふりがな **氏　　名**		**児童との関係**		**性　別**	
連絡先等	**住　　所**	〒				
	電 話 等	TEL:	FAX:			
	E-mail					
	最寄り駅等					

【活動内容】・・活動内容については、別紙により添付でも可。

【受賞歴】

【活動助成】

【今後の活動展開に当たっての課題】

記載上の注意

1　児童との関係については、担任、担当教諭、指導者等についてご記入ください。
2　E-mail については、個人、学校どちらのアドレスでも構いませんが、必ず連絡が取れるアドレスをご記入ください。
3　最寄り駅等については、旅費算出の基礎となりますので、学校から東京に行く場合に利用される公共交通機関の出発地（駅、空港）の名称をご記入ください。
4　活動内容については、応募多数の場合の選考資料となります。活動場所（学校が保有する学校林、国有林別等）、回数、参加者数、内容等、特徴的な活動をできるだけ詳しくご記入ください。また、指導者、協力者（ＮＰＯ等）がいる場合は、その旨ご記入ください。
5　受賞歴については、当該活動に関する受賞歴等についてご記入ください。
6　活動助成については、(社)国土緑化推進機構の「学校林を活用した森林環境教育促進事業」など、各種団体、企業から支援を受けている場合は、その内容をご記入ください。
7　今後の活動展開に当たっての課題については、活動を広げていく上での資料とさせていただくものです。活動をする中での課題、また、今後における課題をご記入ください。

「学校林・遊々の森」全国子どもサミット　実施要領

【趣旨】
　現在、教育再生の議論の場において、全ての子どもに規範意識を身につけさせることが大きなテーマの一つとなっており、その対応の方向として、奉仕活動やボランティア体験、職業体験等の重要性が議論されています。
　学校林や「遊々の森」は、森を学校として、子どもたちが自らの行動で実際に体験し学ぶ活動が行われる体験活動の場です。この学校林や「遊々の森」は、全国の約3,000の小学校、中学校、高等学校にありますが、このうち学校林等を活用して実際に体験活動を行っている学校は３割程度にとどまっているのが現状です。
　このため、学校林活動に実際に取り組む学校を広げていくことが大きな課題となっています。「学校林・遊々の森」全国子どもサミット（以下「子どもサミット」という。）は、全国で学校林活動に積極的に取り組む小学校が集まり、子どもたちの体験活動の報告や先生方の意見交換を行い、これらの情報発信を通じて、学校林や「遊々の森」での体験活動の輪を全国に広げていこうとするものです。

【全体予定】
子どもサミットは以下のスケジュールで行います。
　平成１９年２月　６日　募集開始
　　　　　　３月２３日　募集締切
　　　　　　７月３０日～３１日　子どもサミットの開催

【募集要項】
１．応募資格
　子どもサミットへの参加資格は、学校林や遊々の森において、学校林活動等を行っている小学校とします。学年は問いません。
（注）学校林活動等とは、自然観察などの理科、森のコンサートなどの音楽、その他社会や国語、算数など森林を活用した学習のほか、下刈り、間伐、シイタケ栽培、炭焼きなどの森林体験、森での遊び（ネイチャーゲームツリーハウスなど）など、森林内での体験活動を幅広く指すものとします。

２．募集定員：全国で１４の小学校
・１校当たり児童２人と先生（指導者）１人に子どもサミットに参加いただきます。

３．参加費用
　子どもサミット参加に必要な、参加者の最寄り主要駅（空港）から会場までの往復旅費、開催日の食事（１日目夕食及び２日目朝食）、宿泊費を実行委員会が負担します。なお、宿泊はテント泊となります。

４．応募方法
　参加を希望する小学校は、所定の申込用紙に必要事項を記入し、３月２３日

（金）まで、直接申込先（「学校林・遊々の森」全国サミット実行委員会事務局）まで郵送又はメールで応募してください。

５．応募条件

①　応募資格に掲げる活動を行っている小学校であって、子どもサミット開催において、１０分程度の活動に関する発表ができること。

②　小学生の参加について保護者の同意を得ていること。

③　参加者の氏名、所属学校名等、学年が公表されることに同意できること。（記者発表資料、ホームページ上等で、参加者の氏名、所属学校名等、学年を公表することとなりますので、予め御承知おきください。また、開催概要をまとめた報告書を作成し、小学校等の関係機関に配布する予定としています。）

④　実行委員会が、子どもサミットに参加中の児童を撮影した写真について、本人の許可を得ることなく使用する場合があることについて同意できること。

【決定通知】

申込み多数の場合、活動内容等を審査し、選考結果を４月下旬までに、参加決定小学校に直接通知します。

【子どもサミットの開催概要】

日　　程：平成１９年7月３０日（月）～３１日（火）

開催場所：高尾の森わくわくビレッジ、明治の森高尾山自然休養林
（注）いずれも東京都八王子市内にあります。

宿泊場所：高尾の森わくわくビレッジ（５人１組程度によるテントとなります。）

内　　容：７月３０日（月）
・児童による活動発表会（１校当たり１０分程度）
・児童、先生（指導者）に別れての意見交換会
（注）いずれも学校林活動に関心のある一般の傍聴を募集して行います。

７月３１日（火）
・Ａグループ：高尾山において自然観察会
・Ｂグループ：積み木広場、ネイチャークラフト

【申込み・問い合わせ先】

本件に関するお申し込み、ご質問等は、以下までお願いいたします。

［申込み・問合せ先］
〒168-0063　東京都杉並区和泉３－６－１２
財団法人　オイスカ
「学校林・遊々の森」全国子どもサミット実行委員会事務局
ＴＥＬ：０３－３３２２－５１６１
ＦＡＸ：０３－５３７６－５３３７
ＭＥＩＬ：ｋａｔｏ＠ｏｉｓｃａ．ｏｒｇ

【学校林とは】

・明治時代に、森林の造成を通じ、青少年の林業教育、学校の基本財産の造成を目的に設定されました。

・平成１３年時点で、全国の小学校、中学校、高等学校のうち３，３１２校において、約２万ヘクタールが設定されています。

・木材価格の低迷等による林業不振や学校カリキュラムの見直しにより、学校林活動は停滞していました。

・最近になって、総合的な学習の時間の導入により、環境学習の場として、学校林活動が見直されつつあります。しかしながら、全体からみると活動は各校単独での取組にとどまり、地域的な広がりに欠けるのが現状です。

・学校林活動を多くの学校に広げ、継続的に展開していくためには、学校同士の横のネットワークと地域社会、ＮＰＯの支援が課題と考えられます。

【遊々の森とは】

・「総合的な学習の時間」などにおいて学校等による森林環境教育の推進に寄与することを目的として、平成１５年に創設された制度であり、森林での学習活動、体験活動に国有林のフィールドを提供するものです。

・自然観察、昆虫採集などの「森林学習」のほか、社会や理科、音楽などの授業、植林、間伐などの「体験作業」、ネイチャーゲーム、ツリーハウスなどの「森林の遊び」の場として継続的に利用が可能です。

・平成１７年度末現在、全国１０７箇所に設定されています。